

資料2 平成28年度 生駒市環境モデル都市 取組実績

都市構造の再設計	省エネリフォーム支援	健康・省エネシンポジウムを開催し、市民や事業者に省エネ改修による効果について啓発を実施 住宅省エネルギー改修工事補助（建築課）(実績 34件) 集合住宅共用部LED化補助金(実績 15件)
	中古戸建て住宅のリノベーション	既存住宅流通等促進奨励金(建築課)(実績 8件)
	高齢者にやさしいコンパクトシティの整備	学研北生駒駅中心地区まちづくり事業計画会議において、駅を中心としたコンパクトシティの具体化に向けた検討実施(都市計画課)
資源循環・エネルギー自給システムの構築	資源循環・エネルギー自給に関する市民の啓発	全額市民出資による市民共同発電所(第1号機～3号機)を運営する「市民エネルギー生駒」が環境省グッドライフアワード環境大臣賞優秀賞、経済産業省新エネ大賞新エネルギー財団会長賞を受賞 NPO団体を活用した体験授業を行う「エコキッズ」事業を実施 国際NGOであるFEEが実施する環境学習プログラム「エコスクール」の取組を継続実施 エコボーナス制度を全小中学校で継続実施
	省エネルギー診断の推進	省エネルギー診断(うちエコ診断)の実施(参加者 30名)
	太陽光発電システムの加速度的普及促進	太陽光発電普及促進事業補助 ・平成28年度 1kWあたり2万円(実績 117件) 再生可能エネルギー等導入推進基金の採択を受け、北コミュニティセンターに太陽光設備(20kW)及び蓄電池(20kWh)を設置
	燃料電池・コージェネレーションの導入支援	家庭用燃料電池設置補助(継続) ・平成28年度 1件あたり10万円(実績 202件)
ICTを活用したコミュニティサービスの推進	各種EMS導入支援	住宅用エネルギー管理システム(HEMS)設置補助(継続) ・平成28年度 1件あたり上限2万円(実績 31件)
食のバリューチェーン構築	資源循環の拠点となるエネルギー&バイオセンターの設立検討	食のバリューチェーン構築については、事業化可能性調査の結果、施設整備のインシヤルコストや事業検討地の整備時期を踏まえながら、引き続き慎重な検討を進めている。 市内の剪定枝、竹などの未利用バイオマスを、市と包括連携協定を締結した近畿大学が開発した「バイオコークス」化によって活用することについて協議、検討を実施
コミュニティ交通システムの再構築	電気自動車の普及促進	市内の5箇所(市役所、エコパーク21、図書館、北コミュニティセンター・南コミュニティセンター)に設置された電気自動車用急速充電器を引き続き運用 家庭用蓄電システム設置補助(新設)でV2H設置費用の一部補助
	超小型モビリティの導入検討	超小型モビリティ2台の乳児等訪問事業での運用を継続(健康課)
	モビリティ・マネジメントの導入	コミュニティバスの運用 ECO-net生駒と協力し自転車利用ネットワークマップ「くるりんいこま」を作成